

I. 一般目標 (General Instructional Objective)

国民が一生で遭遇する整形外科関連疾患を知り、整形外科医として基本的な知識と技術を学び、その疾患に対する実践的なプライマリケアを習得する。

II. 行動目標 (Specific Behavioral Objectives)

症状・徴候の判断を行い鑑別診断に役立てることが出来る。
特に国民の有訴率の高い関節痛、腰痛については内科的疾患の鑑別を含めて診断の幅を広げる。

1. 基本的診療法を習熟し、それを臨床応用ができる。

自ら実施し、結果を判定評価できる。

- ・病歴の聴取: いつ、どこで、どんな、誰から、どういう状態で受傷したか
- ・四肢・関節の診察: 関節可動域 (ROM) 測定、筋力 (MMT) 測定、異常可動性の有無、四肢長測定、四肢周径、神経支配域、運動神経障害・麻痺、腫瘍、変形、先天奇形、歩様、歩行障害
- ・感染徴候の診断: 腫脹、発赤、熱感、関節内貯留
- ・脊柱の診察: 脊柱変形 (側弯症、後弯症など)、脊柱運動障害、神経学的所見から責任高位の診断
- ・電子カルテに所見記載、退院サマリーの記載

2. 基本的検査法から所見を見いだす。

- ・X線検査: 四肢・骨盤・脊椎の骨折、関節・脊椎疾患、骨髄炎、骨腫瘍の診断、脊椎動態撮影による脊椎不安定性評価、ストレス撮影による関節不安定性評価
- ・超音波エコー: 手指の腱、肩関節の腱版、四肢の血管神経
- ・神経伝導速度測定・筋電図検査: 上肢の末梢神経障害の評価
- ・MRI検査: 骨折、骨髄炎、脊椎炎、骨・軟部腫瘍、脊椎脊髄疾患の診断
- ・骨シンチグラフィ: 骨折、骨腫瘍、骨髄炎の診断
- ・造影検査: 脊髄造影、関節造影、血管造影
- ・生検: 骨・軟部腫瘍

3. 主な整形外科疾患に対するグループ診療による治療法を理解する。

- ・股関節グループ: 股関節疾患を中心とした治療
- ・膝グループ: 膝靭帯損傷を中心とした治療
- ・肩グループ: 腱板損傷を中心とした治療
- ・足関節グループ: 足部関節鏡視下靭帯再建を中心とした治療
- ・腫瘍グループ: 骨・軟部腫瘍に対する治療
- ・脊椎グループ: ヘルニア、脊椎変性疾患に対する治療
- ・外傷・手外科グループ: 多発外傷、高エネルギー外傷、切断指などに対する治療
- ・リハビリグループ: 四肢機能回復訓練、骨粗鬆症に対する治療

III. 方略 (Learning Strategies)

1. 指導医又は上級医とともに入院患者の担当医となり、受け持ち患者の診療に従事する。
2. 病棟回診に帯同し、受け持ち患者以外の診療の概要を理解する。
3. 指導医、上級医のもとで外来患者の診察、検査指示を行う。
4. 指導医、上級医とともに手術、検査に参加する。
5. カンファランスに参加して受け持ち患者、手術、治療方針について積極的に討議する。

IV. 経験できる疾患・手術など

1. 経験できる症例

- ・四肢・体幹の骨折、骨盤骨折、椎体骨折、偽関節、骨髄炎
- ・椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、変形性脊椎症
- ・転移性椎腫瘍、脊髄腫瘍、脊髄症、脊椎炎、骨粗鬆症
- ・変形性関節症 (膝・股関節)、股関節脱臼、膝靭帯損傷
- ・肩関節脱臼、腱板損傷、テニス肘、投球障害、疲労骨折
- ・骨腫瘍 (骨肉腫・巨細胞腫・内軟骨腫)、軟部腫瘍、
- ・手根管症候群、ばね指、腱鞘炎、末梢神経障害、

2. 経験できる手術

- ・骨接合術 (大腿骨、下腿骨、上腕骨、前腕骨、骨盤)
- ・骨延長術、創外固定術、偽関節手術、関節固定術
- ・椎弓切除術 脊椎固定術、椎間板ヘルニア摘出術
- ・矯正骨切り術・人工関節置換術、関節形成術、
- ・肩関節鏡視下手術・肩腱板修復術、軟骨移植
- ・骨・軟部腫瘍摘出術、筋皮弁術、切断術、植皮
- ・関節鏡視下手根管開放術、腱鞘切開、腱縫合、
- ・病巣搔爬術、骨移植術、マイクロ手術、再接着術

V. 評価 (Evaluation)

Minimum EPOC、症例発表による自己評価・指導医評価。
指導医・看護師などによる形成的評価。

VI. 指導者と研修施設

- | | |
|----------|---------------------|
| 1. 診療部長 | 志波 直人 |
| 2. 指導責任者 | 白濱 正博 |
| 3. 指導医 | 山田 圭 |
| 4. 研修施設 | 久留米大学病院、久留米大学医療センター |

VII. 週間予定

- 月 7:45 抄読会、術後カンファランス、9:00 教授総回診
9:00 外来手術、12:00 外傷・骨軟部腫瘍グループ手術
17:30 術前カンファランス
- 火 8:30 脊椎グループ手術、膝関節・足関節グループ手術、
16:00 腫瘍グループ病棟回診
- 水 8:30 外傷・骨軟部腫瘍グループ手術、
17:00 外傷グループ病棟回診
- 木 8:30 脊椎グループ手術、
16:00 膝グループ病棟回診
- 金 8:30 膝関節、足関節グループ手術、
17:00 脊椎グループ病棟回診
- 土 9:00 病棟回診

